



八重瀬の まつり イベント

YAESE FESTIVAL & EVENT

南部の桜の名所 やえせ桜まつり

毎年、一月下旬から二月上旬にかけて八重瀬公園内で開催される「やえせ桜まつり」。

公園内には約九〇〇本の緋寒桜（ヒカンザクラ）が植えられています。まつりには、地元産の農産物や加工品の物産展が催されたり、町内の伝統芸能が披露されるなど町内外から多数の行楽者が訪れます。年々、薄紅色の花が咲き誇るにつれて、南部の桜の名所として定着しています。

働く喜びを後世に伝える 汗水節大会

仲本稔氏が作詞し、宮良長包氏が作曲を手がけた働く喜びと勤儉貯蓄を奨励した新民謡「汗水節」。その歌に込められた心を後世に伝えようと、「八重瀬町汗水節大会」が「第三回やえせ桜まつり」から行われています。

参加者が楽しむまつり 港川ハーレー

毎年旧暦五月四日に行われる港川ハーレーは、海人の豊漁と航海の安全。集落の安泰を祈願して行われます。もともと港川の伝統行事として行われてきましたが、現在は町内外から参加する職域ハーレーや県内各地から強者が集まる全島奉納角力大会が開催されるなど、参加者と観客全員が楽しむまつりとして賑わいを見せています。

文化や芸能を継承する 青年エイサーまつり

先人たちが培い、今日まで残してきた文化や芸能をこれからも継承、発展させようといわれたのが「八重瀬町青年エイサー祭り」です。町内各々の青年会を中心に企画・運営されています。まつりには、旧盆の伝統行事として行われているエイサーや棒術、獅子舞など多彩な演技が披露され、八重瀬町の風物詩となっています。

